



☆進路校外学習をおこないました☆

〈G 部門高等部〉 7 月 2 日(木)実施

○社会福祉法人かながわ共同会 秦野精華園チャレンジセンター



G 部門高等部では、秦野精華園に校外学習へ行ってきました。今回の学習では、卒業後の進路や生活をイメージすること、日常生活や学校生活でどのような力が必要か学ぶことを目的に、施設を見学させていただき、職員の方からの講話をお聞きしたりしました。

大型の入浴設備やスヌーズレンルームなどを見学し、どのように利用者の方が日中生活されているのか、どのようなことを個別の時間で取り組まれているのか学ぶことができました。また、昼食についての説明では、一人ひとりの状況やニーズに応じた支援がおこなわれていることを知ることができました。

質疑応答の時間には、生徒たちが事前学習で考えた質問を職員の方へ伺いました。「どのような場所へ外出しますか」「給食にはどのようなメニューがありますか」など、自分の生活に関わる視点から質問しました。実際に話を聞くことで、施設での生活や日中活動について具体的なイメージをもつことができました。

特に食事に関する話題は生徒たちの関心が高く、給食の写真を見ながら感想を伝える様子も見られました。

今回の校外学習を通して、生徒たちは卒業後の生活や福祉サービスについて学ぶことができました。施設での活動や生活の様子に触れ、自分たちの将来を思い描くよい機会となりました。

〈E 高等部2年〉 7 月 9 日(木)実施

E 高等部 2 年では、2 グループに分かれて進路の校外学習へ行ってきました。

A グループ

○サンスティ共生福祉株式会社秦野第一グループホーム、東海大学前第一グループホーム

一軒家型とアパート型のホームを見せていただきました。実際の部屋や共有スペースを見ることができ、生徒たちは実際に生活するイメージをもつことができました。

振り返りでは「アパート型と一軒家型の違いがよく分かった」「これから家で、自分でできることを増やしたい」といった具体的な感想が出ました。

○株式会社スタンレーウェル

当日は実際に社員の方々が働く姿を見せていただき、「働く」ということについて、改めて考える機会となりました。知っている卒業生が働く姿も見ることができ、より現実的なこととして捉えるきっかけになりました。

また、多くの質問にもお答えいただき、「安全や品質を第一に考えて仕事に取り組むことが大切」といった具体的なお話もあり、とても貴重な時間となりました。

B グループ

○社会福祉法人かながわ共同会 秦野精華園チャレンジセンター、希望の丘はだの

秦野精華園では、クリーニングの仕事を見せていただきました。作業場によって気温が高かったり、一日中立ち作業をしたりしているという話を聞いて、「働くための体力をつけたい」といった感想が多く出ました。

希望の丘はだのでは、製パン作業で作られたパンを昼食としていただきました。実際に利用者の方々が作られているところを見た後にいただくパンは、より美味しく感じました。

○日中支援型障がい者グループホーム ビーハック

実際の居室を見学させていただくことができ、より具体的な生活をイメージすることができました。

ホームでの生活について、多くの質問にもお答えいただき、「おうちから出て暮らすのは大変」「これから家で手伝いを頑張る」といった感想も聞かれました。